

イベシベツ川

概要

「イベシベツ」はアイヌの言葉で、「たくさんの食べ物がとれる川」という意味です。イベシベツ川は、阿寒湖に流れ込む川の中で最も大きな川で、パンケトーと阿寒湖北部を結んでいます。

透明な水中に、流れに揺らぐ水草や古い倒木の残骸、川底の貝や小魚たち、秋には産卵期のアメマスやヒメマスが遡上しているのが見えます。このように、イベシベツ川では北海道の水系の本来の姿を垣間見ることができるのです。

楽しみ方

周辺の道路と森は国や前田一步園財団により厳重に管理されており、通常一般の人たちだけで行くことはできません。この原始の川を見るには、特別ツアーや自然観察会に参加することをお勧めします。